

TT C提案山行実施記録表

(2016年4月29日 報告者 OK)

1. 山行名	坪 山 (1103m/山梨県)			
2. 実施日	平成28年4月23日(土)	日帰	マイクロバス利用	
3. 天候/参加人数	天候:曇り/晴れ	レベル ★☆	参加者; 16名(男10名/女6名)	
4. パーティスタッフ	CL/計画: SL: 会計: 救護: 写真:	スタッフ名削除		
5. 参加メンバー	A班:(班長)、 B班:(班長)、 C班:(班長)、	参加者氏名削除		
6. 費用 約 3,350 円	一人 3,350 円 マイクロバスレンタル料¥29,268 トライパー謝礼¥18,000 燃料代@90×(130+50)/5=¥3,240 高速料金(圏央厚木IC⇄上野原IC) ¥2,920 合計¥53,428円+カンパ金¥172円=¥53,600円 ÷16人=¥3,350円			
7. 所要時間		歩行時間	休憩時間	行動時間
	上野原町ガイド	4:00		
	計 画	4:15	1:00	5:15
	実 行	4:00	1:00	5:00

実行コースタイム記録

		準備・トイレ	1:50+(休3+3+4)
厚木ヨカド前 == 圏央厚木IC == 上野原IC == びりゅう館 == 登山口----- (西ルート) -----	6:15	7:05	7:35 7:45 7:50 8:00
昼食	2:10+(休5+5)	食事・休憩	トイレ休憩
一坪山山頂----- (びりゅう館ルート) -----	10:00 10:40	びりゅう館 == 上野原IC == 藤野PA == 厚木ヨカド前	13:00 14:00 14:40 14:45 15:30

コースの概要、特記事項、反省事項等

実施数日前まで天候が不安定で降水確率40%のため心配していたのですが、決定ぎりぎりの2日前に30%に下がり山行実施に決めました。その後、改善の方向に向かい、実施当日は昼間に日差しも出て暑からずの登山日和になりました。

往きは高速道路の渋滞も全くなく、びりゅう館に予定より30分ほど早く着きました。しかし、びりゅう館が営業時間前で閉まっており、トイレに入れません。近くを探しても見つからなかったため、登山口のトイレにマイクロバスで向かいます。トイレ休憩の後、ストレッチをして登山開始です。

坪山はヒカゲツツジで知る人ぞ知る山。登山口から西ルートに登り、山頂からびりゅう館ルートでびりゅう館に下りるルート。急登が控えているのでかなりゆっくり歩きます。沢に掛かる木橋を渡ります。かつて黄銅鉱が採れたようで、今でも川床が黄色く変色しています。

尾根の急登は尾根筋に入ってから山頂まで続き、40%の急勾配です。何度か休憩を取りつつ、ゆっくり花を愛でながら登ります。数日暖かい日が続き雨も降ったので、ヒカゲツツジは中腹までは終わっていました。しかし、上部ではヒカゲツツジが登山道の両脇に見事に咲いており、イワカガミも蕾が膨らんできており、咲き始めているものもありました。イワウチワは残念ながらもう終わっていましたが、数輪咲いているのを辛うじて見つけることが出来ました。

山頂には10時に着き、ちょっと早いのですが予定通り昼食を摂りました。手狭な山頂は登山者で一杯です。

坪山山頂からの下りは、尾根筋の小さなピークを5~6ヶ越えて行くのでアップダウンが続き、両側が切れ落ちている所もあり転倒しないように注意が必要で、できるだけゆっくり歩くよう心掛けました。新緑にミツバツツジが映え、あまりにも美しい景色に「わっ」と歓声も上がりました。

最後のピークP896mを越えると下りだけになります。新緑の中にたくさんの老木が存在感を示しています。竜の形をした樹もありました。下りは泥で滑る所も一か所ありましたが、概ね歩きやすい下りでした。

びりゅう館に着き、泥だらけの靴を洗い、多くの方が人気の天ざるを頂きました。本日の野草の天麩羅はウドとヨモギとイタドリのようなものでした。

御土産にのらぼう菜やワラビを買ってマイクロバスに乗ります。帰りも順調で3時半に厚木に着きました。

(反省・注意点)

- ・トイレ探しに気を取られ登山届を出し忘れてしまいました。周りも気が付いたら声掛けして下さい。
- ・CLの注意伝達が最後尾まで伝わっていないようなので、伝える習慣を徹底してほしいと思います。
- ・足に不安がある時は、早めにサプリメントを飲むように心掛けて下さい。

<以上>